

平成 22 年度税制改正（租税特別措置）要望事項（新設・拡充・延長）（環境省）

制 度 名	国立公園特別保護地区等の優れた自然環境を有する土地に係る税制上の特別措置の創設	
税 目	所得税、法人税、相続税	
要望の内容	<p>自然公園法における国立公園特別保護地区及び第 1 種特別地域、絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律における生息地等保護区管理地区及び鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律における国指定鳥獣保護区特別保護地区に指定されている、優れた自然環境を有する土地について、当該土地所有者が納付すべき所得税、法人税又は相続税について当該土地の物納を認め、当該土地を環境省が所管地として管理する制度を創設する。</p>	
	現金収入の減少見込額（平年度）	約 1,700（百万円）

新設・拡充又は延長を必要とする理由

政策目的

国立公園特別保護地区等の優れた自然環境を有する民有地について、当該土地所有者の所得税、法人税及び相続税について当該土地の物納を認め、環境省が必要な管理を実施することにより、我が国内における生物多様性の保全を一層推進する。

施策の必要性

優れた自然環境を保全するために自然公園法に基づき指定する特別保護地区や第1種特別地域等は、土地に手を加えずそのままの形で保全していくことが望ましいとされている地域である。これらの地域には多くの民有地が存在しており（約48,000ha）、当該区域の自然環境の保全を図るための自然公園法等に基づく工作物の構築や立木の伐採などの各種行為の規制と、土地所有者の権利との調整を要する事例が度々生じている。

また、生物多様性保全の推進のためには、国立公園等の指定地域の拡充（新たな指定及び規制格上げ）が必要となるが、特別保護地区等では土地の使用が大幅に制限されるため、その拡充が困難である。

こうした問題に対処するために、環境省では損失補償のほかにこれらの指定地域内の土地を買い上げる事業を行っているが、その予算には制約がある。このことから、当該地域内の土地について、所得税、法人税及び相続税の物納を認めることとし、その土地を環境省が適切に管理することにより、優れた自然環境を有する多くの土地が適切に保全されていくこととなる。このため、当該物納制度の導入は必要である。

折しも、来年2010年は国連の定める生物多様性年であり、愛知県名古屋市において生物多様性条約締約国会議（COP10）が開催される予定となっている。我が国はホスト国として、生物多様性の保全に向けた取組を世界に発信することが必要である。

なお、2009年の民主党INDEXにおいても「残された価値の高い自然を保護するため、こうした地域の指定を行うとともに、その所有・管理を国・自治体で進め、取得については国の費用で計画的に進めます。」と明記されているところである。

要望の措置の妥当性

優れた自然環境を有する土地は、金銭的な価値のみならず、周囲と一体となった優れた景観・生物多様性の保全といった国民共有の価値を有している。物納が可能となれば、国の資産としての金銭的な価値が確保されるのみならず、これらの国民共有の価値が保全され、総体として国富は増大する。

なお、美術品の美術館における公開の促進に関する法律第3条第2項に規定される登録美術品については、相続税の物納に関する要件が緩和され、物納された当該美術品は国が積極的に公開することに努めることとされている（同法第12条）。これは、公益性の高い財産については、国が物納を通じて保有して管理する必要性が認められている例であり、同様に、優れた自然環境を有する土地について、物納制度を活用して、国が所有し積極的に管理していく今回要望については、既存制度との整合性が取られている。

今 回 の 要 望 に 関 連 す る 事 項	政策評価体系における位置付け	生物多様性の保全と自然との共生の推進
	政策の達成目標	国立公園特別保護地区等の優れた自然環境を有する土地のうち、民有地となっている土地について物納を認めることにより、我が国内における生物多様性保全の取組を推進する。
	租税特別措置の適用又は延長期間	恒久措置
	同上の期間中の達成目標	国立公園特別保護地区等の優れた自然環境を有する土地のうち、民有地となっている土地について物納を認めることにより、我が国内における生物多様性保全の取組を推進する。
	当該要望項目以外の税制上の支援措置	
	予算措置の要求内容及び金額	
	上記の予算上の措置等と要望項目との関係	
これまでの租税特別措置の適用実績と効果に関する事項	政策の達成状況	-
	租税特別措置の適用実績	-
	租税特別措置による政策の達成目標の実現状況	-
	前回要望時の達成目標	-
	前回要望からの達成度及び目標達していない場合の理由	-
これまでの要望経緯	-	